

単 元 名	その他のボール運動（選択単元）	配当時間	8 時間
単元の目標	(1) 互いに協力し、役割を分担して練習やゲームをしようとする。また、勝敗に対して正しい態度をとろうとする。 (2) 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたり、ルールを工夫したりすることができる。 (3) ティーボール、プレルボール、タッチラグビーなどを行い、その技能を身に付け、簡単な作戦を生かしてゲームができる。		
単元を構想する上での留意点	本単元では、選択単元として3種類のボール運動を紹介するが、バスケットボール、サッカー、ソフトバレーボールの時間に変えてもよい。		
単元展開例			
学 習 活 動		留 意 事 項 な ど	
1 学習のねらいや道筋を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。 チームにあった作戦を立て、みんなで協力して練習やゲームをしよう - グループを編成し、役割を分担する。 - 試しのゲームをし、めあてをつかむ。		ティーボールの特性とルールの例 - バッティングの際に、ピッチャーが投げたボールを打つのではなく、ティーに乗せたボールを打つベースボール型ゲーム。 - ルールの例 1チーム7～8人 - 守備のポジションは自由 - コートは三角ベース - ボールはゴムボール、ハンドベースボール、ソフトボールなどから選ぶ	
2～3 基礎的な技能を身に付け 簡単な作戦を立ててゲームを楽しむ。（ねらい1） - ドリルゲームをする。 - ゲームの進め方の確認をする。 - ルール ・ マナー ・ 対戦相手 - チームのめあてや作戦を話し合う。 - 第1ゲームをする。 - 反省し、練習する。 - 第2ゲームをする。 - 反省し、まとめをする。 - めあて ・ 作戦 ・ ルール ・ マナー など		プレルボールの特性とルールの例 - ドイツやオーストリアで親しまれているスポーツ。低いネットで隔てられた2つのコートで、常にボールをワンバウンドさせながら味方どうしでパスをしたり、相手コートに返球したりして勝敗を競い合うネット型ゲーム。 - ルールの例 - バトミントンのコートを使用する - ボールをはじいて、ワンバウンドさせてから相手コートに返したり、味方にトスする - ネットの高さは、約50cm - ボールは、ソフティボール（弾力のあるスポンジボール）、バレーボール、ソフトバレーボールなどから選ぶ	
4～6 チームにあった作戦を立て、ルールを工夫してゲームを楽しむ。（ねらい2） - ドリルゲームをする。 - ゲームの進め方の確認をする。 - ルール ・ マナー ・ 対戦相手 - 対戦相手と、ルールについて話し合う。 - チームのめあてや作戦を話し合う。 - 第1ゲームをする。 - 反省し、練習する。 - 第2ゲームをする。 - 反省し、まとめをする。 - めあて ・ 作戦 ・ 練習方法 ・ ルール など		タッチラグビーの特性とルールの例 - オーストラリアやニュージーランドで親しまれているスポーツ。7人でパスとランニングのみで行われる。身体接触はタッチのみ。 - ルールの例 1チーム7～8人	
7～8 まとめのゲームをする。 - リーグ戦でゲームをする。 - 単元のまとめをする。			

	トライを目的とする パスは前に投げてはいけない ボールを進行方向に向かって前に落と してはいけない 何歩でも自由に走れる タックルの代わりに両手タッチで守る タッチされたらストップして後方の味 方にパス ボールはジュニア用ラグビーボール
--	---